

該当学年	授 業 科 目 名	担 当 教 員	
2A	教育制度論	渡部 恭子	
サブタイトル	教育の歩みと過去からの学び	単 位 数	1
授業形態	講義		
開講時期	後期	出席要件	4 / 5 以上
到 達 目 標			
<p>本科目は、保育者として過去を振り返り、現代に至るまでの教育の歩みを学びながら、「史心」(昔を知り、今に役立てたいと思う向学心) を身につけることを目標とする。</p> <p>1. 教育の背後にある教育観や子ども観、時代的背景を読み解きながら教育の移り変わりを辿り、近代教育制度導入後のみに留まらない幅広い教育の姿を捉える。</p> <p>2. 過去と現在との繋がりに自ら興味を抱いて学ぶ姿勢を養う。</p>			
ディプロマ・ポリシー (専門士授与の方針) との関連			
<p>本科目は、特に「専門職に関する知識・技能及び表現力を身につけている」ことを目指す科目である。</p> <p>教育において過去から多様な営みや思想を学ぶことは、現代における教育の在り方を考える手がかりとなるため、保育者にとって不可欠な学修である。社会状況から教育政策、危機管理に至るまで、これまでの出来事や流れを現代や自分に繋がるものとして考え、今後の教育および教育する者の有り様を客観的かつ多角的に見つめる視点を養うことを目指す。</p>			
授 業 の 方 法			
<p>導 入：振り返りに書かれた意見をまとめ、質問に回答しながら前回の授業内容を振り返る。</p> <p>展 開：本科目は講義が基本となるが、ある程度推察が可能な歴史の題材や現代の話題については、適宜意見共有も行う。可能な限り視聴覚教材を使用し、歴史や事例を身近に感じる機会を提供する。</p> <p>まとめ：振り返りを記入することで、授業内容を自分の言葉でまとめる。感じたことや気づきを文章で表現することにより、自分の考えを客観視し、理解を深める。</p>			
テキスト・教材・参考図書			
<p>テキスト：特に指定しない。</p> <p>参考図書：『保育と家庭教育の誕生 1890-1930』 太田素子・浅井幸子編 藤原書店 2012年 『写真で学ぶ！保育現場のリスクマネジメント』 社会福祉法人日本保育協会監修 田中浩二著 中央法規出版 2017年 『幼保連携型認定こども園教育・保育要領 幼稚園教育要領 保育所保育指針』 チャイルド本社 2017年</p>			
評 価 の 要 点			総合評価割合
<p>期末に提出するレポート、授業毎に記入するコメント(振り返りを含む)や提出物の内容を総合的に評価する。</p> <p>欠席者には課題が出され、指定された期日までに提出されなかった場合は減点する。さらに、その欠席分課題が期末レポート提出日までにすべて提出されなかった場合、「授業での提出物」は評価できず0%とする。</p>			<p>レポート 70%</p> <p>授業での提出物 30%</p>
履修上の注意事項や学習上の助言など			
<p>授業の方針や評価方法については、初回の授業でより詳しく説明する。</p> <p>ノートの指定・提出はしない。</p> <p>wtnbkyo5@wa.seitoku.ac.jp</p>			

授業回数別教育内容		身につく資質・能力
1回	ガイダンス： 過去から学ぶ意義とは (授業の方針や意義、柳田國男が提唱した「史心」への理解)	教育する者として過去から学ぶ重要性の認識
2回	近世における群教育 (共同体による教育の盛衰)	教育制度導入前の教育的営みへの基本的理解
3回	口承文芸における教育的営み(1) 謎 (謎、いわゆる「なぞなぞ」にみられる教育的意義)	口承文芸を教育的営みとして捉える視点
4回	口承文芸における教育的営み(2) 昔話 (昔話にみられる教育的意義、昔話の語り口)	口承文芸を教育的営みとして捉える視点
5回	伝統行事と子どもとの関わり (近世における行事の意義と捉え方、子ども組における育ち)	成長を支える伝統と子どもの自治力への理解
6回	幼児教育において継承される伝統と文化 (行事や遊びでの取り組み事例)	現代における伝統的活動の意義を捉える力
7回	幼児期における平和教育 (過去の教育を顧みる重要性和平和教育への客観的理解)	幼児と平和に目を向ける実践を客観視する力
8回	学校と地域の連携・協働 (地域との連携の意義、開かれた学校づくりの取り組み事例)	地域連携の意義を理解し活動を想定する力
9回	幼保小連携の方向性と実践例 (幼保小連携の必要性、各地区での具体的事例)	幼保小連携の意義や可能性を自ら考える力
10回	教育現場における海外との繋がり (保育の現場における海外からの幼児受け入れ)	他国との日常的な繋がりを意識する姿勢
11回	時代とともに変わりゆく教育 (性教育を例に辿る教育の移り変わり)	変化する教育の方向性や制度を俯瞰する力
12回	学校安全の基礎(1) リスクマネジメントとは (生活安全など危機管理における基本的理解)	リスクとは何かを想定する力
13回	学校安全の基礎(2) 交通安全 (交通安全の指導計画や指導方法)	交通に関する基礎知識
14回	学校安全の基礎(3) 災害安全 (日々の備えや防災訓練からの学び)	防災に関する基礎知識